

【働く人】柄巻師、中小企業診断士、
グラフィックレコーダー、
教育委員会職員、消防士、
自衛隊広報官、
商品企画開発、專業林家

【お店】ブーブーキング

【高校ニュース】

【PR】福祉のお仕事、子どもミュージアム商店街

関の高校生が今、言いたいコト、知りたいコトを、自分たちでつくりました。



ぶらめらん

FREE MAGAZINE
VOUS MELAN
vol.24

既まなかんよ。
えか。



撮影：
関商工高等学校 写真部1年
鷺見椿「ネモフィラ畑で」

働く人にと 取材して きました



柄巻師
遠山 和康さん

進路

関市出身 京都西高等学校 卒業
→ 内装工事の仕事につき、25歳で独立
→ 濃州堂
→ 柄巻師として独立

現在の職場

現在の職場：関市内の自宅



教科書となるような仕事を

遅めのデビュー

刀の拵(こしらえ…刀の外装部分)には、手で握る部分・柄に、鮫(えい)の革や組紐が巻かれた柄巻(つかまき)と呼ばれる部分があります。この柄巻を施す職人が柄巻師です。

遠山さんは父親が柄巻師で、幼少期からその仕事を見てきました。高校を卒業後、約20年間、室内装飾の仕事に携わってきましたが、父が今まで培ってきたものを、このまま終わらせたくないといふと、柄巻師の職に就くことを決意したそうです。

妥協はしない

「基本」を何より大切にしている遠山さん。さまざまな巻き方を覚えたり、完成した姿を計算しながら、素材の組み合わせ、刀にあった柄巻をするなど、勉強することが多くあると言います。

高校生へ

今後の目標は「妥協してしまつたらそこまでの物しかできない。後の人たちの教科書となるような物を作りたい」。部屋には、遠山さんの師匠である、父親の作品や、資料が多くあり、伝統が継承されてきた時間の積み重ねを感じました。

「今、大切なことは、自分を磨き、色々なことに興味を持つこと」

取材を終えて

関高 林凜南

父親から伝統ある仕事を受け継ぎ、目標に向かって日々勉強だと明るくお話ししてくださった、遠山さん。支えてくれる周りの人との出会いの大切さ、自分を磨くことの重要さを教えていただきました。遠山さんの作品も、とてもかっこよかったです！



「企業を作り上げるアドバイザー」

中小企業の経営相談

中小企業診断士は、中小企業の、主に社長に対して経営のアドバイスをします。国家資格であり、士業です。診断士は多くいますが、一人一人お仕事は違い、農業や建設業などの業種、もしくは業態に加え、財務や組織開発など、それぞれに得意な分野があるそうです。森さんは、ITや組織開発の分野が得意で、業種問わずいろいろな企業、銀行とお仕事をしています。苦手な分野は、同じ診断士の人や税理士、弁護士といった他士業の方と協力します。コロナ禍の今ですが、不況だからこそそのニーズがあり、需要が高まっている仕事だそうです。

企業に伴走する仕事

もともとは会社勤めだった森さん。地方企業でも大企業と競合することが増え、自分の能力を上げようと現在の資格を習得し、2009年に独立しました。

仕事をしていて嬉しいことは、お客さんに喜ばれるこ



中小企業診断士

森 竜也さん

進路

関市出身 岐阜県立関高等学校 卒業
→南山大学 卒業
→商社、システム関連会社に勤務のち独立

現在の職場

もり経営コンサルティング合同会社
関市倉知1141番地1
<http://mori-manage.com>

と。経営についてアドバイスをすることもありですが、多くの場合、お客さん自身の中に答えはあるそうです。けれど、なかなか言葉にできないという時に、話を聞いて、明らかにする。そして、関係者に対して明確に説明できるようなビジネスモデルと一緒に作ったり、提案したりしているそうです。

多様性と企業の未来

森さんが強調していた言葉は、「多様性」。企業の未来のためには、固定概念や先入観を改めることが必要です

が、自分の考え方を先入観だと気づいていない方も多いと感じるそうです。例えば、「正社員は男性のほうが向いている」などです。森さんはそんな社会は、絶対に変えるべきと言います。

「簡単には変えることのできない風潮だけど、そのためにも、これからは人材育成にも力を入れていきたい」

取材を終えて

関高 加藤 姫奈

森さんの話を聞きながら、私は何度も自分の未来のことを考えました。将来、きっと多くの人が会社に就職すると思います。これまでに企業の内部まで深く考えることはあまりありませんでしたが、今回の取材で様々な発見がありました。進路を考える今の時期にこのお話を聞いたのはいい経験になったと思います。



「 議論をより良い方向へ 」

話し合いをより良く

学校で何かを決めることがあった時に、なかなか意見がまとまらなかったり、自分の考えが他人と異なり揉めたりして、話し合いの時間が苦痛……という経験はありませんか？ そんな時に活躍するのが「グラフィックレコーディング」です。意見や発言を、文や図形、イラスト等で紙などに綺麗にまとめ、記録します。参加者がその記録を「見る」ことで、議論の内容を冷静に認識し、理解することができ、話し合いが円滑に進んだり、その場にいない人にも内容を共有できたり、より内容の濃い議論ができるようになります。グラフィックレコーダーは会議をより良い方向へと導きます。

「可視化」には整理が大切

グラフィックレコーディングの記録の特徴はイラストです。イラストを用いて議論の内容を「可視化」する。そうすることで議論の内容や、話し手が伝えたいイメージを、受け取り手が一目で分かり、



グラフィックレコーダー
林 加奈さん

進路

関市出身 岐阜県立関高等学校 卒業
→滋賀大学 卒業
→一般企業にて約1年勤務ののち現職

現在の職場

特定非営利活動法人 せま・まちづくりNPOふうめらん
関市本町6-24
<http://vousmelan.com/>

参加者が思い違いをしたまま議論が進むことを未然に防ぎます。ただし、何でもかんでもイラストにするのではなく、文字にしたり、図にしたり、色を変えたりするなど、どうすればより正確に伝えられるかを、頭の中で整理しながら考えることが大切だそうです。

人間関係を良くしたい

以前、別の会社で働いていた時に、人間関係が原因で、仕事のモチベーションが下がってしまったことがあった、という林さん。

取材を終えて

関高 所明日香

林さんの記録は、私が普段話し合いをする時に取るメモとは大違いでした。グラフィックレコーダーの仕事は、確実に議論や会議をスマートに、なおかつ深めることができるようにし、さらには上司・部下のような上下関係を越えて、より快適な人間関係を築くことにも、とても必要になってくる職業だと、今回の取材を通して感じました。



子どもの笑顔の大黒柱

1時間目 学校は楽しい成長の場

酒井先生は大学卒業、三年間一般企業に勤めた後に、目標だった教師へ転職しました。当時、教育現場に入ってから感じたことは「学校の常識は社会の非常識」。例えば子どもたちへのメリットが感じられない30年以上前に決められた校則を使用していたこと。また、子どものことを決めつけてしまつて可能性を最大限生かされていらないと感じたそうです。学校を子どもたちにとって楽しく成長できる場にするため、子どもの心に寄り添った教育を目指し、今日まで仕事を続けています。

2時間目 縁の下の力持ち「教育委員会」

関市教育委員会は先生から異動された方と行政職員で構成され、部署は4つあります。その一つ、学校教育課では、主に学事、生徒指導、教育相談を担っています。学事では小中学生の在籍人教の管理や全国学力調査の分析、



教育委員会職員
酒井 健志さん

進路

岐阜市出身 岐阜県立岐阜商業高等学校 卒業
→近畿大学 商経学部商学科 卒業
→メーカーの営業職として勤務
→岐阜県教育委員会 採用

現在の職場

関市教育委員会 学校教育課(課長補佐)
関市若草通3丁目1番地
0575-23-7719

活用など、学習環境の安定を図ります。生徒指導では学校で起きた事案への助言や交通安全点検など、安心安全に生活するための仕事をします。教育相談では特別な支援が必要な子どもが共に学ぶ事ができる環境作りを行っています。その他にもICT教育や予算など幅広い分野で学校を支えています。

3時間目 第三者の視点で学校を見る

酒井先生にとって教育委員会は物事の見方、考え方を換え、視野を広げることができる現場だそうです。だから

こそ、毎日が勉強。その日に学んだことが、いつか子どもたちのためになるかもしれないという思いがモチベーションになっていきます。また、どんな仕事でも裏方として目に見えない所で頑張っている人がいることを実感し「このような仕事こそ誰かがやらなくてはいけない」という使命感を抱いているそうです。

取材を終えて

関高 長屋 清子

今回お話を聞いてよりいっそう先生の仕事に興味を持つことができました。人の成長を見守りながらそのお手伝いができることは素晴らしいことだと改めて感じ、私も今働いていらつしやる先生方のように、子どもに寄り添って教えられる先生になりたいです。



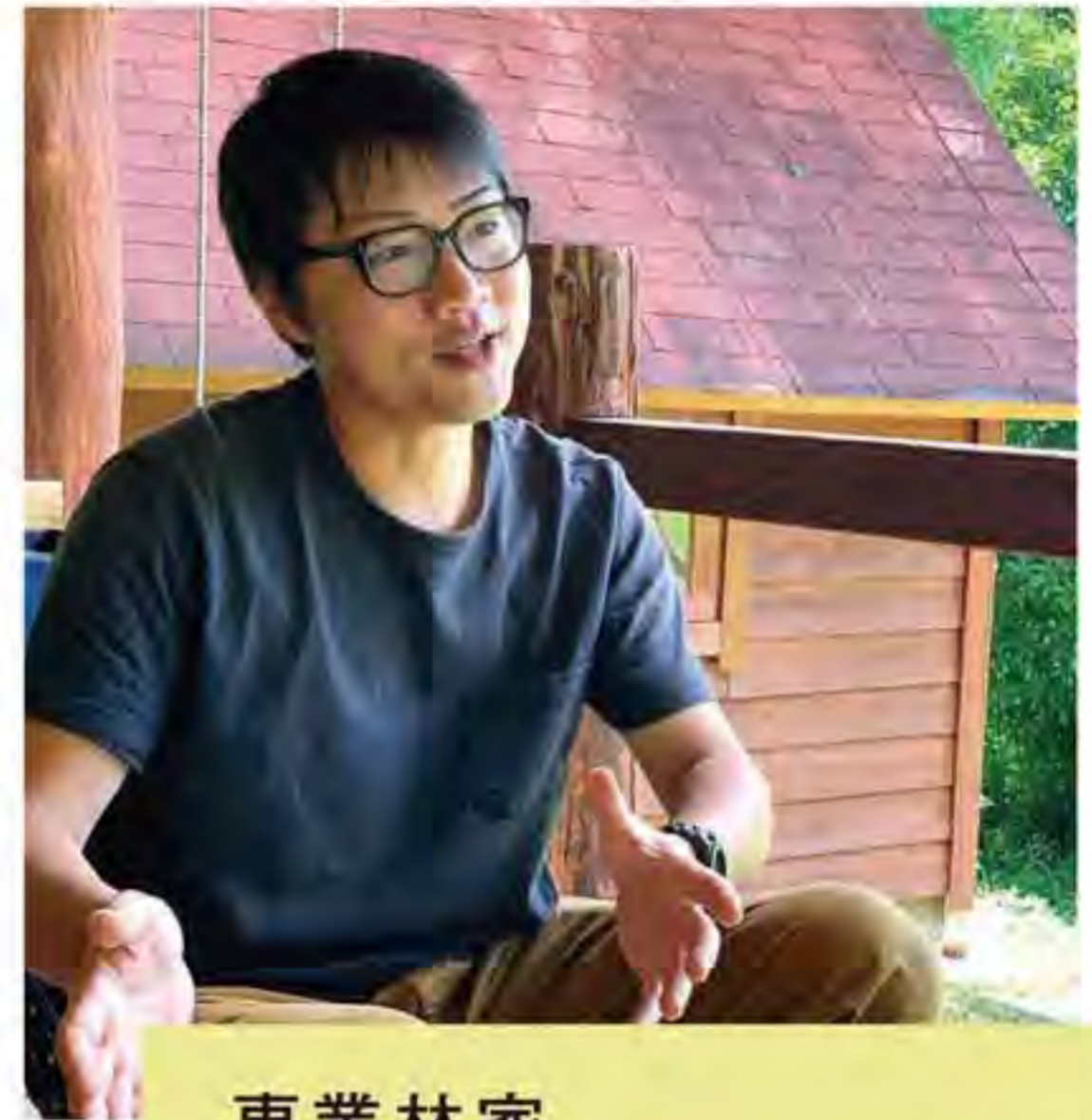
「 三世代先の、山を育てる 」

古川林業の歴史

古川林業は、郡上市美並町及び八幡町にある山の管理や施業、製材などを行っている企業で、二百年の歴史を持ちます。古川家は郡上藩主によって庄屋の目付け役として、この地に定住しました。蚕やお茶を育てたり、金融業や酒屋を経営したりして財を蓄え、そのお金で山を買いました。その後、杉や檜の育成技術を学び、1810年から試験的に育成しはじめました。当時のこの地域の山は炭焼き用のコナラばかりだったためです。1827年に、郡上藩主から許可をもらい、事業をはじめました。

專業林業の仕事

林業は、基本的に木を植え、山を整備し、木を切り出し、加工するという流れですが、林業の業者の中でも、山を所有していない業者と山を所有する專業林家では、違いがあります。前者は、山主さんと契約し、木を切り出し、整備するため、1年単位で赤字の出ないよう事業



專業林家
古川 昌樹さん

進路

郡上市出身 岐阜県立関高等学校 卒業
→東京農業大学 卒業
→現職

現在の職場

古川林業
郡上市美並町高砂911-1
0575-79-2002

を考えます。一方、古川林業のような後者は、100年かけて育てた木を、どの人にも使ってもらうために売るかに重点を置いています。そのため、山の整備や植林で短期的に赤字になったとしても、木をしっかりと育てなければいけないと考えるそうです。

人づくりから

古川さんは、山の作業道をサイクリングの団体に開放したり、子どもに大木を切る様子や山の中を見せたりするなどの活動をしています。林業は人手不足ではありません。

ですが、山を全く知らない人がすぐに働けるほど簡単な仕事ではありません。そのため、作業道を貸すにあたって、道の整備をやってもらったり、作業を見学する際には、山に生えている木を知ってもらったり、少しでも多くの人に山に慣れ親しんでもらうという目的があるそうです。

来年からはサイクリングクラブを作って、大人から子どもまで山で遊ぶ体験ができる場所を作っていきたい、と話されました。

取材を終えて

関高 後藤 和真

林業に関わる人のお話を聞いたのは今回が初めてだったので、古川さんの林業に関する知識の豊富さや柔軟な発想に驚かされました。話の内容が濃く、ここにはすべて書ききれなかったのが残念です。特に、山を持っている業者と持っていない業者の考え方に違いがあることに驚きました。



「 消防士としての、自分の強みを 」

モテる？

消防士になるためには、筆記試験や体力試験を受け、合格した後に、消防学校に通います。その道のりも大変ですが、消防士になってからも、上下関係の厳しさ、地道な下積み、24時間勤務などの大変さがあります。その分、休日が多く、たとえば自分の趣味に時間を使うことができるなどのメリットもあります。藤井さんの趣味はキャンプで、中濃消防組合No.1キャンパーと自負しています。

ちなみに、藤井さんによれば、消防士は仕事に誇りを持っていて、だからモテるそうです。

消防士の仕事

消防士の仕事といえば、多くの人が「火事るとき火を消す仕事」と答えると思います。しかし、実際は救急出動のほうがるかに多く、さらに事故の救助、火災予防といった活動も行っています。藤井さんは、入職して救急隊を経験し、現在は予防係として1年半。建物の消防用設備



消防士

藤井 達矢さん

進路

関市出身 関市立関商工高等学校 卒業
→半年ほど他職種を経験ののち、現職

現在の職場

中濃消防組合 関消防署
関市西欠ノ下5番地
<https://www.chunou-119.jp/>
Instagram ID @ chuno.fd.119

の点検をしたり、新しい建物に、基準に沿った設備が設置されているかを検査するなどの仕事をされています。

「広く浅くいろんな業務をやらなくてはいけない。その中でも、救助や、救急など、自分の道を築き上げていく人が多い。消防士になって5年目。これから強みを作りたい」

体力勝負

高校生の中にも、将来、消防士として活躍したいと考えている人もいると思います。そんな高校生へ、藤井さんからのアドバイスは、体力

取材を終えて

関高 後藤 敦朗

知らないことを多く学べました。憧れていた仕事のため、楽しく取材することができました。また、たくさんの魅力を知ることができて、消防士に対しての興味がより高まりました。夢に一步近づくことができたと思います。



挑戦する自衛官

陸上自衛隊として

高校卒業当時は「人を助ける仕事がしたい」という漠然とした思いで、自衛隊に入隊した池戸さん。陸上自衛隊普通科を選択したのは、地に住んでいたい、また一番自衛隊のイメージに近い、という思いがあったからだそうです。これまで、東日本大震災時の災害派遣におけるガレキ撤去や関市の豚コレラの殺処分などにも携わってきました。

また、銃剣道クラブの選手でもあります。守山駐屯地に所属していた頃は、愛知県でも三本の指に入る腕前で、国体出場経験もあるそうです。

チャレンジの理由

池戸さんは約18年間、陸上自衛隊普通科で勤務し、2021年から広報官に異動しました。これまでと全く違う職種を経験することで成長したいという思いと、自衛隊以外の人と関わる機会が多い広報官という仕事に興味を持ったためだそうです。現在は、多くの方に自衛



自衛隊 広報官

池戸 淳さん

進路

岐阜県立郡上高校 森林科学科 卒業
→陸上自衛隊入隊

現在の職場

自衛隊岐阜地方協力本部 美濃加茂地域事務所
美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎4F
<https://www.mod.go.jp/pco/gifu/office/minokamo/minokamo.html>

隊を理解してもらうこと、身だしなみから対応まで自衛隊の看板を背負っている自覚を持つことを大切に活動しています。

成長できる環境

陸上自衛隊普通科時代には、自ら希望し、半年間、南スーダンでのPKO活動に参加しました。実は英語が苦手な池戸さん。期間中には、英語が母国語の、他国の軍隊の方と交流する機会もあったそうです。会話が成立したそのカギは、ジェスチャーと

イラスト。その経験のおかげで、英語が喋れないなりに、どうしたら伝わるかを考えるという、ポジティブな意識に変わったそうです。

高校生へ「自衛隊にはさまざまな職種があり、自分に合ったものが見つけれられます。仲間と共に自分を成長させることができ、全国各地に多くの仲間ができます」とメッセージをいただきました。

取材を終えて

関高 繁ユリ子

自衛隊というと、皆さん体力モリモリなイメージがありました。が、入隊後の研修では懸垂が一回もできない同期もいたそうです。しかし卒業するころには全員体力基準値に到達したとか！自衛隊は運動音痴を見捨てません。

かねてから興味があった自衛隊。池戸さんの銃剣道の試合の動画を見ると、気迫と洗練された動きに圧倒されました。



「楽しいと思えるものを作る」

発想を形にする

ニッケン刃物の数ある商品の中でも特に、日本刀はさみやアニメまたはゲーム内のキャラクターとコラボした商品はよく知られており、堀さんはそれらの商品の設計を一人で担っています。設計をすることで発想は具体化し、商品の形もはっきりします。例えば、使用しやすくするため商品の用途によって刃の硬度や持ち手の材質を変えること。コラボ商品ならば、それに加えてリアルさも追究するといったことです。図面を考える作業は大変ですが、楽しいと思える商品を作るとは面白く、出来上がったものが店頭に並ぶのを見るのが嬉しいと述べられました。

最初の商品

日本刀はさみは若手の突飛なアイデアによって作られました。ヒット商品となり、今では様々な種類が存在します。設計の際、堀さんは刃をカーブさせることを思い付きます。それは見た目が



商品企画開発

堀 保夫さん

進路

東京都出身 大阪大学工学部 卒業
→いくつかのメーカーで設計業務に携わる
→現職

現在の職場

ニッケン工業株式会社
関市東貸上12-16
<https://www.nikken-cutlery.com/>

日本刀に似るだけでなく、直線の刃よりも切りやすくなるという利点を兼ね備えているのです。最初は、大きな挑戦で売れるか分からないという不安がありました。社内が挑戦しやすい環境だったので発売に至ることができたといえます。

今後について

関市の刃物は小刃を職人が手作業で付けるなど、とても丁寧に作られています。初めて見た時、堀さんはその緻密さに驚き、技術の伝承を感じたそうです。

取材を終えて

関高 兼村 古都美

実際に存在する日本刀を模したはさみには、その日本刀と同じ刃文をつけるというこだわりや漆や金箔などの伝統工芸品を使用した商品もあるというアイデアの豊富さに驚きました。一目見て魅了される商品を生み出せるのは、技術の高さ以上に設計の事に情熱を持ち、さらに楽しんで臨まれているからなのだろうと深く納得することができました。



「良いところは残し、合理化できる部分はとことんしていくのがこれからの伝統のあり方となるでしょう」堀さん自身は「今後は新人設計士を立派に育てることに尽力し、力をつけていくのを見るのが楽しみだと思います。若い人が育ってほしい」と笑顔で答えられました。

「11年目。まだまだ、新しい出会いがある」



桜友会
川角 早世さん

資格

介護福祉士

進路

関市出身 岐阜県立関高等学校 卒業
→中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 卒業
→現職へ

現在の職場

社会福祉法人桜友会
特別養護老人ホームほほえみ福寿の家 短期入所

毎日が新鮮

川角さんは短期入所施設（通称「ショートステイ」）で勤務して11年目の介護福祉士。自分にはショートステイが向いている、と話します。

「利用者さんによっては、一泊二日で自宅に戻られる。また、これまで利用されている方も、都度、介護状態は違ってきます。その方の現在の状態をよく見て、他の職員と連携しながら、最適な介護を提供することがやりがいです」

高校時代は部活を掛け持ちしたり、短大時代には思い付きで歯科助手のバイトをしたり。新しい環境に合わせ、日々の変化を楽しめる川角さんには、現在の職場が性に合うそうです。そのとはいえ、仕事が辛い時も。そんなときは好きな音楽を聴いて散歩して、ストレス発散をしています。

嫌だった勉強が楽しく

周囲が進学を目指す中、「もう勉強は嫌！」と高校時代に感じ、早く自立する道を探してい

たところ、自宅から通える短大で、福祉の資格が取得できることを知りました。短大では、身の仕組みや、社会制度などを学び、いかに自分が自分自身のことさえ無知だったかを自覚したそうです。その時はもう、高校時代に嫌だと感じたはずの勉強が楽しくなっていました。

人見知り、だけど楽しい

川角さんによると「私は人見知り」。それでも対人支援の仕事が続けられているのは、突き詰めたい、途中で投げ出すことはしたくない、という思いが強

いから。なにより、高齢者の方と話していると、知らなかったことを教えてもらえたり、素で笑ってしまうような出来事に会う。そんな時が本当に楽しいと言います。

「最初は緊張でこわばった表情の利用者さんも、会話を通して、柔らかくなっていく。そんな時は、よっしゃー！って思えるんです」

お問い合わせ

関市内で児童・高齢者・障害者を対象とする23の事業所を運営しています。

介護や福祉にご関心をお持ちの方は、ぜひお問い合わせください。

社会福祉法人 桜友会

TEL

0575-24-9570(代)

WEB

www.hohoemi.or.jp

高校生に
おすすめの
お店

楽しい空間

楽しい時間

INFORMATION

関市本町 2-18
月曜定休 (日曜不定休)
11:00 ~ 14:00 / 18:00 ~ 24:00
TEL 090-7681-8654
instagram@boobooking2020

TAKE
OUT
OK

ブーブーキング

代表 浮中 隆志さん



環境への配慮

近年、SDGs (持続可能な開発目標) が注目されていますが、ブーブーキングでも環境に配慮した取り組みをしています。ブーブーキング名物の軟骨チャーシューは冷凍販売もあります (300g500円)。食品ロスを減らすため、チャーシューの端など、味は一緒でも見た目があまりよくない部分をお買い得にして販売することもあります。他にも、プラスチック容器や紙プレートのごみを少なくするために、マイプレートを持参した方には 50 円値引きをしています。



しょうゆラーメン ¥900

子どもから高齢者まで幅広い年齢まで来てくれるお客さんに浮中さんは「楽しい空間を作って、楽しい時間を過ごしてもらいたい」と思って日々接客や会話をしています。

取材を終えて

気になっていたブーブーキングの肉の話を知ることができて良かったです。取材の中で浮中さんの「人とのつながりを大切に」という言葉が印象に残っていて、そのことは自分がこれから生きていく中でも大切なことだと思いました。

(関高 三輪 大歩)



こだわりのチャーシュー

ブーブーキングの軟骨チャーシュー。浮中さんが沖縄で食べたソーキそばのチャーシューがきっかけで、そこから試行錯誤して生まれました。「見た目にはわからないから、肉のレベルを落とすことはできるけど、高くても良い肉を使いたい」と浮中さん。肉の味へのこだわりを感じました。実際に食べてみると、今まで食べたことがない食感と味で、とても美味しかったです！



LINEスタンプ

できました♡

「何者なの?」「いつも寝てるの?」関市のフリーペーパー「ぶうめらん」に登場する不思議なキャラクター**ぶう**がスタンプになりました。みんな使ってよ~、えか!

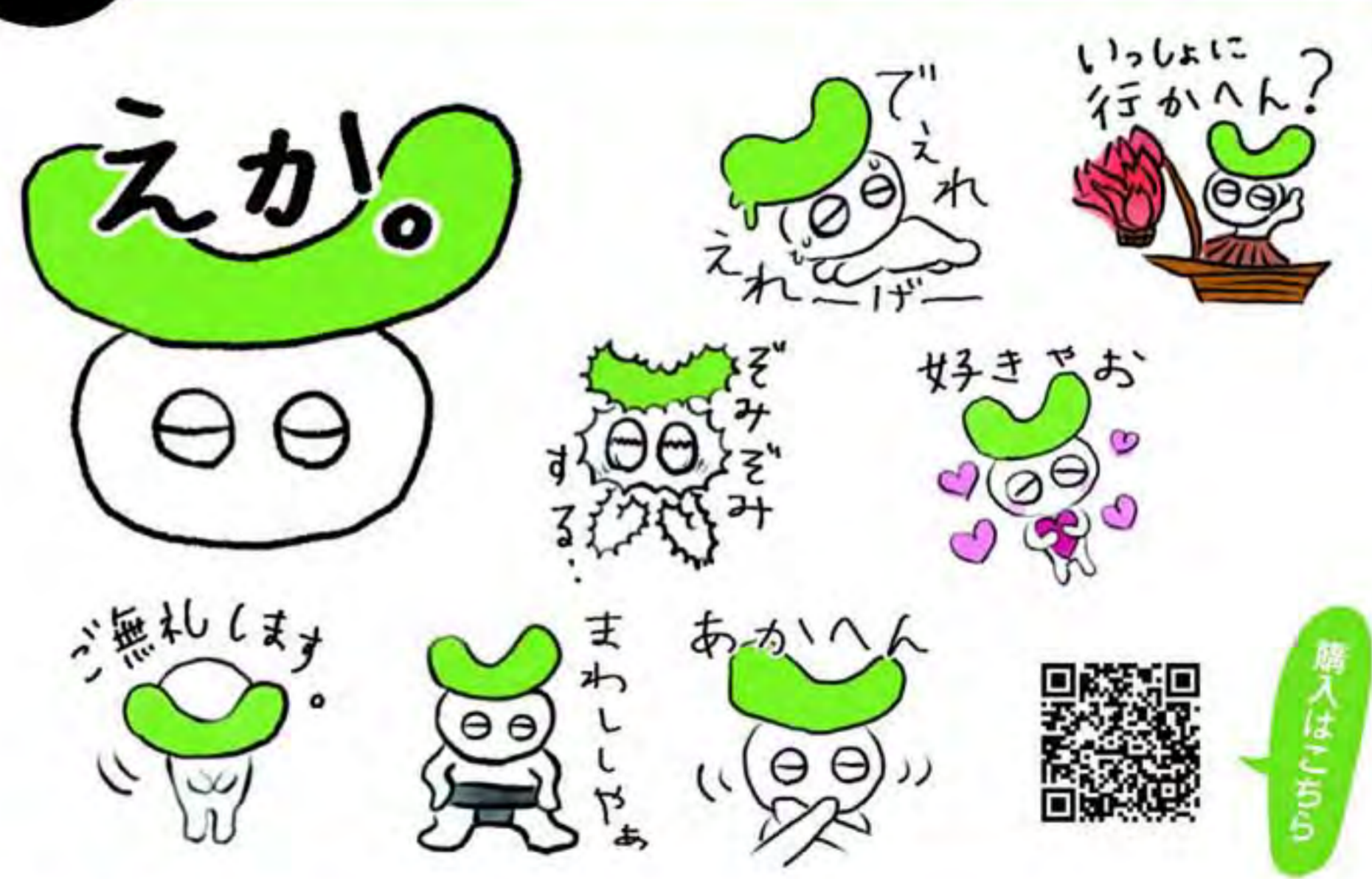
vol.1

日常会話にオススメ! vou's stickers 1



vol.2

手書きでゆるっと 関弁やよ! ぶうのスタンプ



DESIGNED BY



もぐらのようにこっそり
クリエイティブ活動しているあなたの、
ヒミツ秘密の入口

もぐらクリエイティブ部



編集後記

Editor's note

今号のまとめ

～高校生スタッフの近況や取材のウラ話～

3年生スタッフのゆりこさん、ひなさん、ことみさん、お疲れさまでした！文章の650字には収められない思い出があります。高校生の皆さんの、今日のこの一日も、形にはならなくとも心の彩りとなり、未来の皆さんを支えてくれることを願っています。



ゆりこ

YURIKO



今回で高校ぶらめんの記者卒業となります。3年間でたくさんの面白い方に取材できました。取材でその人の仕事内容だけでなく、人となりを知ることが毎回の取材の楽しみでした。今までお世話になりました！受験頑張ります！



ひな

HINA



今回は以前から気になっていた職業の方と貴重なお話ができて嬉しかったです。この高校3年間で、本当にたくさんの貴重な経験をさせてもらいました。ありがとうございました！



ことみ

KOTOMI



最後の取材もとても楽しかったです。約2年間ありがとうございました！今年の夏は花火が見られて幸せでした。遠くで見る花火の遅れて聞こえてくる音が好きです。



かずま

KAZUMA



古川さんの山=資産という考え方が、自分には全くなかったのが驚かされました。また、古川さんが仲間と作った地域コミュニティ兼自転車shopでeバイクに乗せてもらったのですが、見た目もカッコよく、坂を上ってもまったくスピードが落ちず、とてもすごいと思いました。



りな

RINA



私は最近、刀について興味が出てきたので今回の取材で柄巻師の方にお話を聞くことができとても楽しかったです。仕事への熱い思いや支えてくれる人たちの大切さなど、教えていただきありがとうございました。



さやこ

SAYAKO



2回目の取材でもとても緊張しましたが、とても明るい方で、楽しくお話を聞くことができました。夢は先生になる事なのでとてもいい勉強になり、また職業の大変さを知る事でよりいっそうその思いが強くなった気がします。写真は最近お気に入りのぬいぐるみです。



だいむ

DAIMU



今回初めて記事を作ることに関わりました。今後いろいろなことを経験して、レベルアップした記事を書けるように頑張ります。写真はプーピングさんのませそばです。おいしいのでオススメです。



あつろう

ATSURO



最近、料理を始めてみようと思いオムライスを作りました。完成度が高いものができると思っていたのに、結果は散々でした。料理上手になるためにもっと頑張りたいです。次はチャーハンに挑戦しようと思います。



あすか

ASUKA



初めてぶらめんの編集に携わらせていただきました。グラレコの仕事はこれからさらに需要が増えていくと身近に感じた取材でした。写真は、板取にある「モネの池」の写真です。是非、休みの日に行ってみてください！

関高等学校

体育祭

6月29日、体育祭が行われました。関高校では各々の出身中学で北部、南部、西部、東部と、4チームに分かれて争います。応援合戦ではどの団でも、応援団の方々はもちろん、応援団ではない人たちも、掛け声や太鼓に合わせ、息ぴったりの圧巻のパフォーマンスを披露していました。また、自分が出場する競技だけ頑張るのではなく、競技中の仲間たちに熱い声援を送っており、一致団結が肌で感じられるような、良い体育祭でした。

高校ぶうめらん編集部 所明日香



関商工高等学校

修学旅行

6月20日から22日まで2泊3日で大阪・神戸に修学旅行に行ってきました。本当なら2年生の時に沖縄に行く予定でしたが、新型コロナウイルス感染状況拡大のため延期になり、時期・場所・宿泊数を変える形にはなりましたが、みんなで楽しく修学旅行に行くことができ、とても良い思い出になりました。

3年 岩佐隼人



文化祭準備

8月、今年も文化祭に向けて夏休みに準備を行っています。生徒会では開会式で上映するオープニングムービーの撮影をしました。今回の動画は、新しく入ってくれた2年生と設定や台本を考え、撮る角度を調整するために何度も撮影を行いました。

3年生は、この仕事で生徒会を引退となります。

その前の最後の大きな仕事として、文化祭を盛り上げられるように尽力しました。楽しんで見てもらえると嬉しいです！（※8月末時点での記事）

前期生徒会 繁ユリ子



卒業生と語る会

6月24日に卒業生と語る会がありました。2年前に関商工高校の電子機械科を卒業して大学に進学された先輩や、企業に就職された先輩のお話を直接聞くことができる貴重な機会となりました。私は就職を希望しているので、就職するとどんな生活になるかなどを具体的に聞くことができ、とても勉強になりました。

電子機械科3年 鮎川晴輝



地域で働く人と出会う



関ジモト大学
Seki Jlmoto University

online
2022

開催報告

毎年恒例となった関ジモト大学。オンラインでの開催となって3年目の今年は、SDGsに関連した5つのテーマについて、複数の事業所が語るトークセッション形式と、企業活動について1社ごとに話を聞く従来形式にて開催。延べ1028名の高校生が参加し、日ごろの仕事内容や現在の職に就いた経緯、またSDGsに関連した取り組みについて学びました。

トークセッション形式で開催した「テーマ：食品ロス」では、会場参加とオンライン参加のハイブリッド式で実施。会場で参加した生徒からは、講師の方の軽快なやりとりで笑い声が沸いたり、昆虫食についての質問が飛び出したりしました。

参加した高校生からは「自分の性格とか性質に合うものを見つけられるように、今のうちから自分としっかりと向き合っていて、将来は仕事を楽めるようにしたい」などの感想が寄せられました。



関有知高等学校

関有知マルシェ

2年生の総合的な探究の時間では「関有知マルシェ」開催に向けての準備に取り組んでいます。昨年度行った「関有知ジモト大学」での体験をもとに、9月10日(土)に本町通り商店街で開催します。本町通りを中心とした8店舗のお店の方に協力いただきながら、グループ毎にお弁当やオリジナルドリンク等の開発を行って来ました。

私は生徒実行委員長として、運営の仕事に携わってきました。企画から当日の安全管理計画の作成まで、大変貴重な体験がたくさんできました。当日多くのお客様に喜んでもらえるように、2年生全員で頑張ります。

関有知マルシェ生徒実行委員長
森万阿



スポーツ大会

新型コロナウイルス感染症に対する厳しい感染防止対策のもと、5月25日にスポーツ大会を行うことができました。当日は天候に恵まれ、スポーツ大会日和となりました。バレーボール、バドミントン、卓球といった種目に分かれ、それぞれの会場でチームの仲間と協力しながら全力で勝利に向かう姿、仲間を応援する姿が多く見られました。コロナ禍のため制限されたルールの中でしたが、それぞれに楽しむ姿が見られ、とても良い思い出になりました。

前期生徒会会長 板津 希波



地元で働くのも
いいかも

と思ったら、
今すぐ登録!

高校卒業後も関市・美濃市の
企業情報・就活情報が届きます!

サービスの詳細・登録

関みんサポ サイト
「就職情報お届け便」

フォームから
簡単に
登録できるよ



関みんサポ 学生登録

関市では、「地元で就職したい」「関・美濃地区の企業のことを知りたい」という学生のみなさんをお手伝いするために、企業情報や就職情報などを提供する「就職情報お届け便」制度を実施しています。

関市みんなの就職サポートセンター(通称:関みんサポ)に登録すると、郵送や電子メール(希望者のみ)で情報をご提供します。提供時期は、学生のみなさんが就職活動を考える時期です。

季刊 | 次号発行予定は2023年1月です

編集部員 募集中!

✉ info@vousmelan.com

☎ 0575-46-8035

🌐 http://vousmelan.com/

発行:特定非営利活動法人
せきまちづくりNPOぶうめらん
(〒501-3886
関市本町6丁目24番地)

発行人:北村隆幸
編集部:繁ユリ子、加藤姫奈、兼村古都美、
後藤和真、林凜南、長屋清子、
後藤敦朗、三輪大歩、所明日香
印刷:株式会社ヤマジ

ヤマジさん、
ありがとうございます!

この冊子は、印刷の株式会社ヤマジさんの
CSR活動として印刷していただいています。

ぶうめらんの
Instagram

始めました
フォローしてね♡

@sekivousmelan



SEKIVOUSMELAN

ディレクター 動画カメラマン インタビュアー 大募集

お仕事 体験 大募集

事前講習 10月16日(日)9:30~11:30
撮影日時 10月29日(土)9:00~16:00

定員
6名

お弁当
付き

※10/29(土)
のみ



講師 (株)ヒオリス 藤田豊和さん



本町通り商店街を舞台に関市の小学生がお仕事体験をします。その様子を、ニュース番組風に撮影し、商店街を紹介する動画として、商店街ホームページに掲載します。この番組の構成、台本作り、撮影、インタビューのお仕事をしてくれる方を募集。事前講習ではプロのカメラマンから制作・撮影のコツを学べます。

主催 子どもミュージアム商店街実行委員会
共催 協同組合せき商連 関市本町通商店街連合会
後援 関市 関市教育委員会 関商工会議所 関市PTA連合会

お申し込み

対象者:中学生・高校生・大学生
参加費:無料
定員:6人
参加条件:両日とも参加できる方

※右記QRコードからお申し込みください。
※応募者多数の場合は、抽選にて決定
致します。

<個人情報の取り扱い>取得した個人情報は、取得の際に示した利用目的および、当イベントの告知、活動報告、連絡の範囲で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。取得した個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。

締切

2022
10/13(木)

